

はじめに、司点者 人より、3月末現在、予1種会員総数399名中、田席者59名(最終出席者72名)、委性状提出288名で、自治規約オ14条により、過半数の出席を得たので、本統会は有効に成立した旨の成立宣言があった。

引き続き、議長に の審議に入り、正后すぎに無事終了した。

言己

- 1、55年度会務報告承認の件
 - 副点長より別紙、1のとおり、1年間の総括的な報告がなるれた。 引き続き、連合成報会長、 環境委員長、 対災委員長及び 文化体育委員長より別紙スの如人、各専門委員会報告がなるが、承認された。
- 2. 55年度 洪算報告承認の件
 - 会計委員より別紙、3のとおり、報告がなされた。

明された。これに対し、出席者より、備品台帳、チレゼ

の視聴料及びず完然について質問があた。備品台帳(特に草川機等一般的に使用されるとり)については、新しい班長会議にて提示する。テレビ視聴料(邪行場間に)については現在、市に陳情書提出中、ずに袋については、現在のところ市指定のず窓を使用して欲いとの説明があり下承された。その後、55年度決算報告は拍手を多って承認された。

- 3、56年度予算案の審議及び承認の件.
 - 会計委員より、別紙、4により、56年度予算案の説明がひされた。 これに対し、出席者より以下の質問があり、事務局の説明後、56年度予算家は承認された。

〈箕議、応答〉

- (1). 備品購入費の予定: 団地の地図(プラスケーク製2mx2mパネル)であり、集会所にかかげられている。
- (2) 団地見取回設置の要望:現在の居住者が少るであり中進半端になる。又子算面かるが現在設置の子定なし、
- (3) 広報会長報酬及び広報誌、配布子数料について: 本来は市からの個人免報酬であるが、他の広報委員とのから合いもあり、自治会に拠出してようっている。
- (4) 基会所建設の経緯及び戸後の計画: 市より300万円り 補助を受け建設。 長期計画は、集会所を启む 池周辺 の開発計画とともに進ある。

- (5) 広報活動費の具体的支出計画: 大原・則はクリーンナップ作 戦であるが、活動方針は、各広報区の実情に合せ、各広報 区で決定する。
- (6) 空地対策:空地の雑草,不快害虫及び火災等で、被害を 受けるのは現に居住している我々である。 従って、我々の町 は我やか手で守る」を原則とするが、空地(不在地主)か らの協力金徴収については、自治会で旅計する。

4.役員改選の件

役員の選出に先だち、議長より立候補者の有無が確認されたが、立候補者なきため、議長推せりによる別紙512よる役員が、拍手をなって決定された。

5. その他.

(1) 自治会認可用体の活動報告 子供会,ソフトボール同好会及びバレーボール同好会より、 会の説明,活動報告等がなされた。(婦人会及び老人会(ま欠為)